宇都宮市立泉が丘小学校　学校だより　第４号

いずみ

★ 重点合言葉 ★
「いいね」と「わくわく」がいっぱい！
楽しい学校　泉が丘

発行　髙木　恵美

夏休みが終わり、学校スタート！！

長い長い夏休みが終わり、１学期後半のスタートです。初日の８月３１日は、さわやかな天気の月曜日。元気はつらつ笑顔の子、始まっちゃった…のオーラを放つ子、まだ眠たそうな子などなど、十人十色の登校風景でした。様々な思いを抱えながらも登校してくれた子供たちに感謝です。

朝会では、その感謝の気持ちを伝えた後、長い期間、会わなかった人と再会したときに交わす「お久しぶりです」「ご無沙汰しております」などの独特な言い回しの挨拶について話をしました。

「しばらく会っていなかった相手に挨拶する、声をかける」という行為は世界共通ですが、言葉に込められたニュアンスに日本独特の特徴があります。世界中どの言語にも「久しぶり」に相当する言葉はあるようですが、日本語の「お久しぶりです」や「ご無沙汰しています」には、日本ならではの相手を敬う精神など「和」の文化が深く反映されています。

ちなみに英語では、「Long time no see!」「It's been a while!」などと表現します。ストレートな言い回しですね。

「お久しぶりです」「ご無沙汰しています」、子供たちはもちろん、私たち大人も大切にしたい人とのつながり方ですね。

さらに、朝会の最後に、企画委員の児童７名が学校のために頑張りたいことを発表してくれました。この７名は、夏休み前の友達ふやそう大作戦（児童集会）で「みんなで協力して校長先生を救い出せ！」を企画・運営し、その中でも、「校長先生って、朝会で大勢の前で話をしたり、職員室でたくさんの書類にハンコを押したり、いいなぁ。自分もやってみたい!!」と校長の座をねらって、体育館に校長を閉じ込めてしまった役柄の児童です。詳しくは、学校ＨＰ(7/17 投稿記事)をご覧ください。

それほどまでに、学校経営の一助を担いたいとあれば、やってもらおう！と依頼したところ、夏休み中に各自、コメントを考えてきてくれました。



５年児童

僕は、泉が丘小学校を地域の皆さんに元気よく挨拶のできるの学校にしていきたいと思います。
そのために僕は、あいさつ運動の回数をもっと増やし地域の皆さんに、自分から元気よく挨拶ができるようにし、みんなのお手本となって挨拶をしたいです。





５年児童

皆が　会った人全員に
挨拶できる学校にしたいです。

挨拶する人もされる人も皆
いい気持ち！！

５年児童

みんなが毎日気持ちよく過ごせる学校

ゴミ拾いで学校も心もスッキリ



頼もしい高学年の子供たちです。



６年児童



皆が周りのモノ・人に感謝し、
「ありがとう」
が自然と言える学校

６年児童

僕はこの学校を、みんなが優しく助け合って、来ることが楽しみになるような学校にしたいです。
そのために、まずは自分がみんなに親切にして、みんなも優しい気持ちになれるよう頑張っていきたいです。

６年児童

時間をちゃんと守れる学校

…そのために普段から時間をちゃんと見る



６年児童

私達、児童一人ひとりが
楽しく、安心して
学校生活を送れるような学校！

◆４年に一度の 総合訪問 があります◆

１１月４日（水）に「総合訪問」があります。「総合訪問」というのは、宇都宮市教育委員会が実施するもので、市内の小・中学校が４年に一度、必ず受けるものです。

趣旨は、「本市小・中学校における学校運営及び授業について、意見交換、指導助言を行い、本市学校教育の活性化を図る」となっています。

教育長をはじめ、市教育委員会の指導主事・管理主事が来校し、授業を中心に教育活動全般を参観します。４年に一度のことなので、環境を整えたり、諸帳簿の整理をしたりと、いつもより少し、気合を入れているところですが、私たち教職員は、教育委員会のために日々の教育活動を行っているわけではありません。身構えることなく、「いいね」と「わくわく」がいっぱいの、いつもの泉が丘小学校の様子を自信をもって、見ていただこうと思っています。

この「総合訪問」については、朝会の中で子供たちにも伝え、教育委員会の方々が、泉が丘小学校は、本当に「いいね「と「わくわく」でいっぱいなのか、を見にくるので、みなさんも協力よろしくね、とお願いしました。

教職員と子供たちとタッグを組んで、楽しく乗り越えようと思います。ぜひ、保護者の皆様も、これまで同様、子供たちにとって充実した楽しい学校づくりにお力添えください。



９月５日（土）の PTA 親子クリーン大作戦では、参加してくださった多くの子供たち、保護者の皆様のおかげで、普段手の回らないようなところまで、本当にきれいになりました。総合訪問に向けての大きな支援をいただきました！



◆ ちょっと頻繁!? 学校休業 ◆

９月７日（月）は、警報級の大雨予報のため、全市一斉の学校休業になりました。保護者の皆様には、ご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

６月の台風、熊対応を含めると、トータル５日間の休業となり、授業時数は大丈夫なのか、秋休みや冬休みが削られるのではないか、など心配されている方もいらっしゃるのではないでしょうか。

年度初めに予定していた授業時数より少なくなることは間違いありませんが、現状では、授業日数を増やすことや日課の変更、下校時刻の変更等は、考えておりません。

前号でもお伝えしましたが、本校は、子供たちの学びを保障するため、過度な負担とならない範囲で、学年毎に足並みをそろえ、教材の精選や指導法の工夫をするなどし、効率的な学習活動を展開していきます。ご安心ください。

なお、今後、さらに学校休業等が発生した場合は、休業中のタブレット学習やオンライン学習等も視野に入れております。対応策につきましては、その都度ご連絡いたしますので、ご協力ください。



校庭内外の樹木、草々が元気よく育ち(過ぎ)、マンパワーでは手に負えない状況になり、時には、一般市民の方から、苦情のお電話をいただくこともあります。学校業務の小池先生がコツコツと除草作業をしていますが、いたちごっこです。併せて、月に数回、市から派遣される機動班(５・６名)が施設の修繕・整備等と並行して樹木管理や除草作業をしていますが…。校庭南に青々と伸びた雑草が子供たちの走るトラックにも侵入してきました。

そのような状況の中、５連休前の金曜日に、主幹教諭の阿久津先生が地道に校庭の草むしりに勤しんでいたところ、それを見た４年生数人に「何をしているんですか」と聞かれ、「草むしりだよ」と答えると、なんと彼らも、草むしりを始めたそうです。その後、友達の姿を見てか、人数は少しずつ増えていきました。手伝うことを促したわけでも、頼んだわけでもないのに、自ら行動した子供たち。できそうで、なかなかできないことです。天晴（あっぱれ）で

さらに、５連休中、日頃、本校の校庭で練習をしている野球チームの方々（もちろん本校児童も所属）が、除草と地ならしまでしてくださいました。本当にありがたく思っています。

